

平成27年度第1回 名張市地域公共交通会議 議事概要

日 時 平成27年8月20日(水)

午後1時30分より

場 所 名張市役所 大会議室

出席者：(敬称略)

(1) 委員

- 木寺 正仁 (市民公募)
- 橋本 マサ子 (市民公募)
- 松本 節子 (名張市老人クラブ連合会女性部副部長)
- 清水 系慈 (名張市身体障害者互助会会長)
- 藤本 孝一 (名張市保育所(園)保護者会連絡協議会会長)
- 松本 幸正 (名城大学理工学部教授)
- 中平 恭之 (近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科准教授)
- 福嶋 博 (近畿日本鉄道株式会社鉄道本部企画統括部営業企画部部長)
- 仲 範和 (三重交通株式会社伊賀営業所所長)
- 深山 美芳 (深山運送有限会社代表取締役社長)
- 田畑 博 (株式会社メイハン代表取締役)
- 濱口 良義 (三重近鉄タクシー株式会社名張営業所所長)
- 豊永 育子 (公益社団法人三重県バス協会)
- 森澤 淳 (三重交通労働組合伊賀支部支部長)
- 岩崎 彰 (三重県伊賀建設事務所副所長兼保全室長)
- 寺下 孝之 (代理出席、三重県名張警察署交通課交通総務・規制係長)
- 野田 敏幸 (国土交通省中部運輸局三重運輸支局首席運輸企画専門官)
- 福田 由佳 (三重県地域連携部交通政策課課長)
- 前田 國男 (名張市副市長)
- 松本 壽次 (名張市都市整備部部長)
- 奥村 和子 (名張市地域部部長)

(2) オブザーバー

- 福山 悦子 (名張市民生委員児童委員協議会連合会副会長)
- 橋本 賢二 (三重県県土整備部都市政策課課長補佐)

(3) 事務局

都市整備部都市計画室 3名

会議の公開・非公開 : 公開

傍聴人 : 0名

報告案件：①名張市地域公共交通会議について

協議案件：①名張市地域公共交通会議規約（案）について

②役員の選任について

③財務規程（案）について

④事務局規程（案）について

⑤名張市地域公共交通会議平成 27 年度事業計画（案）について

⑥名張市地域公共交通会議平成 27 年度予算（案）について

⑦名張市地域公共交通網形成計画調査策定業務委託について

⑧その他

1. 挨拶

2. 議事内容

<報告案件>

①名張市地域公共交通会議について

事務局（報告）

<協議案件>

①名張市地域公共交通会議規約（案）について

③財務規程（案）について

④事務局規程（案）について

事務局（資料に基づき説明）

委員 規約の第 10 条で、「軽微な修正または変更については、会議での協議を省略できる」となっているが、それぞれの委員に速やかに内容を報告するということを入れておいた方が委員全員に周知できると思うがどうか。

事務局 第 10 条第 1 項の軽微な修正・変更とは第 2 項第 1 号から 4 号に掲げるバス停の名称の変更等になりますが、軽微な変更・修正とはいえ、当然、委員のみなさまに周知すべき事項であるので、会議での協議は省略しますが、報告機会が必要であると考えています。

委員 市民公募に応募して委員となったが、自分の意見や思いを述べられる機会はあるか。

事務局 6 月に委員改選があり、市民公募委員として応募いただいた方の中から選定委員会において選定させていただきました。今回の計画策定を進めていく中で、市民代表としてのご意見をいただきたいと考えています。

委員 規約の資料として、資料 2 と資料 2-1 があるが、どちらに決めたいのか。

事務局 資料 2-1 の下線部分を追加したいということです。

それでは、本件についてはご承認いただけますでしょうか。

委員一同 異議なし

事務局 それでは、本件はご承認とさせていただきます。

②役員の選任について

事務局 規約第5条第2項に基づき、会長には前田副市長が就任し、同条第3項に基づき副会長、座長、監事2名を委員の中から互選することとなっております。委員の選任について皆さまにお諮りいたします。いかがいたしましょうか。

ご意見がないようでしたら、事務局から提案させていただいてよろしいでしょうか。

委員一同 異議なし

事務局 それでは事務局から提案させていただきます。

副会長兼座長に名城大学の松本委員、監事に伊賀建設事務所の岩崎委員と本日はご欠席ですが地域づくり代表者会議からご選出の室谷委員にお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。

委員一同 異議なし

事務局 それでは副会長兼座長に松本委員、監事に岩崎委員、室谷委員でお願いいたします。

以降の進行は松本座長にお願いいたします。

松本座長 あいさつ

⑤名張市地域公共交通会議 平成27年度事業計画（案）について

事務局 （資料に基づき説明）

座長 事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

委員 市の総合都市交通マスタープランでは、行政と市民、交通事業者等が協働で「交通まちづくり」に取り組むこととなっておりますが、一方で国の地域公共交通活性化再生法の一部改正の資料では、行政が中心となって取り組むべきとされており、国と市の考え方が違うように思うがどうですか。

事務局 市の総合都市交通マスタープランは、行政と市民、交通事業者等のそれぞれの主体が連携を深め、行政が主導して、各主体がそれぞれの役割を担っていくことにより交通まちづくりを進めていくということを目的としており、国の考え方と同一であるという認識をしております。

委員 是非とも行政がリードするという方法で進めていただきたいと思います。

座長 行政が「これをやります」と言って進める時代はすでに終わっています。なので、法改正でこういった協議会の設置が認められおり、住民の意見を取り入れて一緒に進めていかなければなりません。公共交通は絶滅寸前まで来ており、行政だけががんばってもどうにもならないので協働していくことが必要になります。行政が主導するという意味は、今まで交通事業者がやっていたことを行政が中心となって事業者や市民の皆さんと連携してやっていくことだと認識してください。

委員 すべての人が安心して安全に移動できるために、いかにしてベスト・ミクスト・ネットワークを作っていくのかということが重要だと思います。計画策定にあたっては、アンケート調査を実施し、できるだけ多くの人々の意見を取り入れていくことが出発点だと思います。市民アンケート2500人、乗降調査、利用者アンケートを実施するとのことですが、市

民アンケートは有権者66000人に対して2500人では、もう少し幅広く意見を聞いたほうがよいと思います。広報やホームページでアンケートの実施について周知して、できるだけ多くの意見を聞けるようにしてはどうでしょうか。あと、3ページの「普段のお出かけ」の設問の中で、特に目的のところなどは複数回答があることも想定されるので、複数回答可としてはどうですか。

事務局 データ収集については、路線バス事業者、鉄道事業者の持っているデータの提供もいただき、公共交通の現状を詳しく分析していきたいと考えています。

アンケートの実施については、市広報やホームページなどで周知するとともに、各地域の公民館にアンケートを設置し、意見をいただくことも考えています。また、コミュニティバスを運行している4つの地域へ出向き、関係者、地域住民と懇談会を実施し、直接聞き取りをすることで課題を把握したいと考えています。

アンケートの設問の目的の部分については、複数回答ができるように変更させていただきます。

座長 それでは、そのように修正をお願いします。

委員 錦生地域でコミュニティバスを運行しているが、年々、利用者が減少してきている。高齢の方の買い物や病院での利用が多いが、目的地に直接行けないため、コミバスで一度駅まで行って路線バスに乗り換えなければならない、時間もお金も無駄になっており、利便性が非常に悪い。利便性を上げる取り組みをお願いしたい。

座長 これからニーズを把握していく中で、そういったニーズも出てくると思います。コミバスだけ、路線バスだけ、ということではなく、それぞれが連携したネットワークを検討していくための調査を今回実施するということです。

事務局に質問ですが、4つの地域で運行しているコミバスのデータ把握とともに地域の方々の意見を聞いて検証してもらえるのですね。

事務局 はい。その方向で考えています。

座長 よろしくをお願いします。あと、三重交通、近鉄にデータの提供をお願いしたいのですが、いかがですか。

委員 バスについてはご協力させていただきます。

委員 近鉄についても、乗降数はホームページでも公表しておりますし、提供もさせていただきます。

座長 ご提供いただけるとのことですので、ぜひともお願いします。

オブザーバー アンケートについて、目的を複数回答にすると、出発・帰着時刻も複数になるのではないですか。

座長 1回のお出かけの中での複数の目的がある場合に複数記入いただくということでいかがでしょうか。事務局のほうで分かりやすい表記にさせていただくようお願いします。

事務局 わかりました。

委員 市民アンケートは18歳以上が対象となっていますが、中学生・高校生も対象としてはどうでしょうか。というのも、中学生の娘がクラブの練習などで出かけるのに電車やバスを頻繁に利用しています。将来の交通について考えるという点から、将来を担う子供の意見

を聞くのも参考になると思うので、ご検討をお願いします。

事務局 公共交通という高齢者に目が向きがちですが、中高生など車を運転できない年代の意見も取り入れられるよう、学校の協力が得られるかどうかも含めて実施に向けて検討します。

座長 事務局で進めていただくようお願いします。ただ、年代が偏ってしまうので、集計については注意してください。

委員 現在のアンケートは市民対象になっていると思うので、豊富な観光資源を活かした施策遂行のために、観光客にもアンケート調査ができるよう検討してはどうですか。

事務局 お示した市民アンケートは市民を対象としているので、観光客を対象とするには設問を検討しなおす必要があり難しいかと思います。バス利用者アンケートについて、主要駅等でバス利用者に配布するので、観光での利用者に配布できることもあるかと思います。

座長 残念ながら、現状では観光でのバス利用者は非常に少なく、それを意見として捉えるのは非常に難しいと思います。幸いアンケートの設問の目的の中に「観光・レクリエーション」という項目があるので、まずはここで観光にどれぐらい利用されているかを把握するのが先だと思います。名張市では、観光に関する調査を別途実施していませんか。

事務局 昨年度に、観光戦略を立てたところですので、観光における交通についてのデータの有無について、観光担当部署に確認させていただきます。

座長 観光でもデータを取っていると思いますので、それをフィードバックしていただいて、そのうえで観光を支える交通がどのように描けるかを皆さんで検討していただきたいと思います。

委員 観光協会の理事もしていますが、名張の観光は伊賀市と比べると各々頑張っているがまとまりがないと感じている。PRの仕方も検討しなくてはならない。また、スクールバスも問題であり、国津地区では、あららぎ号があるのにスクールバスも走らせており、あららぎ号の乗客も少ないという状況になっている。市の所管部署が違うとはいえ、無駄が多いと思う。

事務局 市が関係しているバスとしては、コミバスなどの生活交通のほかに、スクールバス、福祉バスなどがあります。それぞれに市税で運行していることから、これまでも効率化などについて、該当地域も含めて検討してきたところですが、各々の課題も多く実現していません。今一度、それぞれの地域での懇談会で意見をいただいて検討し、本会議でもご提案をしていきたいと思っています。

委員 座長にお伺いしたいのですが、アンケートを実施して集約した意見をもとに、公共交通を一から作り直すのか、今あるものを改善していくのか、どのようにお考えですか。

座長 私の答えは明確で、この会議でそれを皆さんでご検討いただきたいということです。アンケートの結果、現状が全く合っていないのであれば一から作り直せばよいですし、結構合っているということであれば改善するということがよいと思います。

委員 スケジュールで3月に取りまとめ、4月以降にパブリックコメント募集とのことですが、最終的な策定の時期としてはいつ頃をお考えですか。交通戦略と網形成計画が同時にできることになるとは思います、できるだけ多くの市民の皆さんに知ってもらうことが今後の

公共交通の利用促進にもつながると思いますので、市民への周知についてはどのようにお考えか教えてください。

事務局 3月で素案を取りまとめ、その後、1か月程度パブリックコメント募集を行い、意見の取りまとめをしたものをもって計画策定となります。また、多くの市民の皆さまに見ていただくための周知方法については、今後検討します。

委員 交通会議発足から委員をさせてもらっています。ナッキー号の運転をしていますが、多くの方にご利用いただいている中で、お年寄りの方が1時間近く立ったままで乗車している姿を目にします。また、90分の路線の中で、車両が1台で1方向運行なので、行先によっては長時間の乗車になることもあります。利用者の利便性を考えるのであれば、大型車両の導入や車両をもう1台増やす必要があると思います。

事務局 委員からは、総合都市交通マスタープランの策定検討の折にもナッキー号についての課題やご意見をいただいていたところですが、老朽化した車両の更新、バリアフリー化、双方向運行など、さまざまな現場のご意見を今後の計画にどう盛り込んでいくかということの本会議でご協議いただきたいと思います。

委員 計画策定はいいのですが、プラン倒れにならないように、やれることからやっていくようお願いします。

座長 車両の更新となると簡単にはいきませんが、少なくとも予算がかからないことはすぐにでも取り組んでいただきたいと思います。

オブザーバー 今回の計画が策定されると具体的に5年後、10年後にどうなっていくのかということをお市民の皆さんにわかりやすいようにしていただきたいと思います。

座長 平成27年度事業計画（案）について事務局からご説明をいただきましたが、いかがでしょうか。

委員一同 異議なし

座長 ご異議ございませんので、本件は承認とさせていただきます。

⑥名張市地域公共交通会議 平成27年度予算（案）について

事務局 （資料に基づき説明）

座長 事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

ご意見・ご質問ありませんので、本件についてご承認いただけますでしょうか。

委員一同 異議なし

座長 ご異議ございませんので、本件は承認とさせていただきます。

⑦名張市地域公共交通網形成計画調査策定業務委託について

事務局 （資料に基づき説明）

座長 事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

本来ならばプロポーザルで一番良い内容を安価で提案した業者をお願いするのがよいと思いますが、名張市の場合は総合都市交通マスタープランを策定した際に委託した国際開発コンサルタントに発注するのが、事業の継続性という観点からも、事業費の効率的利用

という観点からもよいという事務局提案です。

ご意見・ご質問ありませんので、本件についてご承認いただけますでしょうか。

委員一同 異議なし

座長 ご異議ございませんので、本件は承認とさせていただきます。

⑧その他

事務局 本日は傍聴希望がありませんでしたが、本会議は公開となりますので、傍聴要領を定めさせていただきますと思います。

座長 事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

ご意見・ご質問ありませんので、本件についてご承認いただけますでしょうか。

委員一同 異議なし

座長 ご異議ございませんので、本件は承認とさせていただきます。

座長 長時間にわたり貴重なご意見をいただきありがとうございました。

これをもって、進行を事務局にお返しします。

事務局 長時間にわたりご協議をいただきありがとうございました。

これをもちまして、第1回名張市地域公共交通会議を終えさせていただきます。